# 次世代言語 CROSS Yesod web framework

伊東 勝利 /HIMA'(株)タイムインターメディア

#### 自己紹介

• なまえ: 伊東 勝利

しょぞく: 株式会社タイムインターメディア

• すきな言語: Haskell, Scheme

• しゅみ: 水泳

・ とくぎ: バブルリング



# Yesod とは

- Web フレームワーク
- Haskell で開発されている
  - ◆強い型付け
  - ◆純粋 (side-effect free)
    - ◆速い
  - ・ライブラリのあつまり

- ・フルスタック
  - ◆Web サーバ
  - ORM
  - ◆Add-on ライブラリ
    - auth
    - gravatar
    - widget etc.
- Yesod (the Foundation)

開発環境 . コンパイラ . IDE, ライブラリなど

GHC7

- Yesod 自体がライブラリのあつまり
- IDE は特になし
- ・通常の Haskell プログラミング環境例)
  - Emacs+haskell-mode+ghc-mod

メリット こういうケースで長所が活きてくる 他にない技術、他より優れた方法

# 特長 1:Type-safe URLs

- ・すべての URL にはデータ型がある
  - ◆有効な URL は値として表現がある
- URL を中心に以下を自動的に同期
  - ◆ URL のパース
  - ◆ URL のレンダリング
  - ◆ URL からハンドラ関数ディスパッチ

# 例:Type-safe URLs

```
mkYesod "MyApp" [parseRoutes|
  / RootR GET
  /entry/#BlogId BlogPostR GET
  /entries/#Year/#Month BlogListR GET
  []
```

# メリット:Type-safe URLs

- ・パスを一箇所に記述
- データ型にもとづいて自動的にマーシャ リング
  - データ型の変更に対してコンパイラがエラーを捕捉

# メリット:Type-safe URLs

- ・パスを一箇所に記述
- データ型にもとづいて自動的にマーシャ リング
  - データ型の変更に対してコンパイラがエラーを捕捉

# 特長 2:Compile-time templates

- やさしい構文 コンパイル時に構文チェックされる Haskell の変数を直接使える
  - ◆ テンプレート中に書くための糊付けコードは 不要
  - ◆ 自動的に型検査される
- シンプルな制御構文 css と js もテンプレート
  - ◆ Debug mode では変更したら自動コンパイル
  - Quick development cycle

### Hamlet(HTML)

```
<html>
 <head>
   <title>#{pageTitle} - My Site
   <link rel="stylesheet" href=@{StyleSheetR}>
 <body>
   <h1 .page-title> おともだちの一覧:
    $if null friends
      すまん . おともだちはいないや .
     forall f <- friends</pre>
         #{friendName f} (#{show $ friendAge f} 才)
    <footer>^{copyright}
```

### Lucius(CSS)

```
section.blog {
  padding: 1em;
 border: 1px solid #000
 h1 {
    color: #{headingColor};
  background-image: url(@{MyBackgroundR});
```

# Julius(Javascript)

# 与メリット:Compile-time templates

- 簡単そうでしょ?
- ー・ランタイムの表示エラーやリンク切れも とない
- ー・良く使うテンプレートも部品化して埋め ー 込み可能
  - XSS Protection

#### 例:XSS Protection

```
name :: Text
name = "Michael <script>alert('XSS')</script>"
 main :: IO ()
main = putStrLn $ renderHtml [shamlet | #{name} | ]
 出力:
Michael <script&gt;alert(&#39;XSS&#39;)&lt;/script&gt;
```

# 特長 3:Persistent template&EDSL

- 一箇所でエンティティの宣言
- 自動的に Haskell の型を生成し,関数と SQL スキーマをマーシャリング
- 各テーブルから ID を分離
- 全てのマーシャリングと有効性検査はライブラ リでハンドリング
- 自動マイグレーション
- ・ SQL と MongoDB を容易に切り換え可能

# 例:Persistent template&EDSL

```
mkPersist [persist]
Person
    name Text
    age Int Maybe
BlogPost
    title Text
    author PersonId
```

#### 例:Persistent CRUD

RunMigration migrateAll

```
┗ cutseaId <- insert $ Person "いとうかつとし" $ Just 35 keikoId <- insert $ Person "いとうけいこ" Nothing
```

```
└─ insert $ BlogPost "最初の投稿" cutseaId
└─ insert $ BlogPost "もいっこ投稿" cutseaId
```

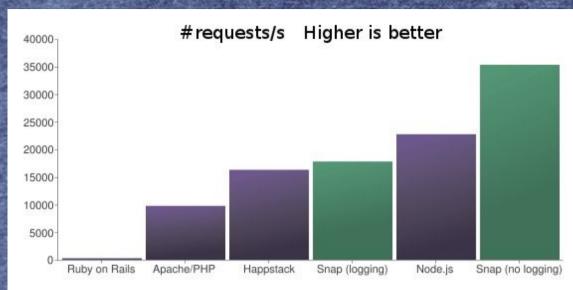
```
onePost <- selectList [BlogPostAuthorId==.cutseaId][LimitTo 1]
liftIO $ print (onePost :: [(BlogPostId, BlogPost)])</pre>
```

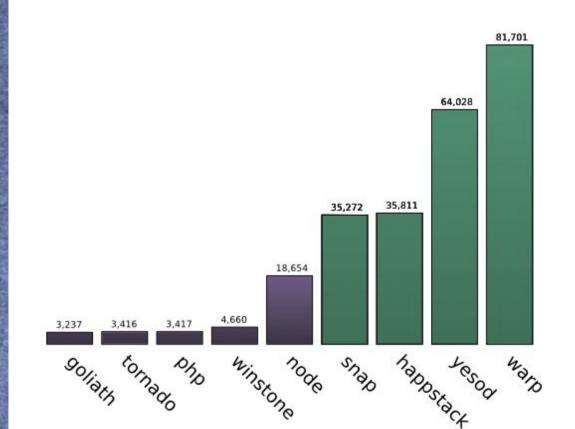
```
update cutseaId [PersonAge +=. Just 1]
cutsea <- get cutseaId
delete cutseaId
deleteWhere [BlogPostAuthorId==.cutseaId]</pre>
```

### メリット:Persistent template&EDSL

- 簡単そうでしょ?
- ・クエリの記述が EDSL なので Haskell の全 能力を使って合成できる
- ・コンパイル時にクエリも型検査される
  - No SQL injection

### メリット:速い





# メリット:速い

- Web Application Interface(WAI)
- Blaze-builder
- Enumerator(-> Conduit)
  - Multi-threaded runtime
  - Haskell (は速いよ!(by snoyman)

# メリット:モジュラリティ

- Widgets
  - ◆ HTML/CSS/Javascript をコンポー ネント化
  - ◆複数箇所に含めることができる
  - ◆ DB アクセスも含めることができる
  - ◆ <body> と <head> の両方同時に影響を与える
  - CSRF Protection

# 例:Widgets

```
📥 existingLinks :: Widget
LexistingLinks = do
links <- lift $ runDB $ selectList [] []</pre>
toWidget [lucius|li{list-style-type:none;}|]
whamlet
<l
  $forall link <- links</pre>
    <a href=@{linkUrl $ snd link}>#{linkTitle $ snd link}
```

# 例:Widgets

使う側のテンプレート:

```
┣ <h2> 登録済みのリンク ^{existingLinks}
```

出力

```
<html><head><title></title><style>.message{color:red;}li{
list-style-
type:none;}</style></head><body>..ul>../body>
```

# デメリット

MySQL,Oracle,SQL Server などはサポートしてないので,これらの DB に縛りがある場合

認証プラグインに関しては
 OpenID,OAuth,BrowserID,Email リマイン
 ダ,HashDB(ローカル認証)があるがそれ以外の認証機構を使う縛りがある場合

### 適用事例

- Trough Suite Solutions:
  - Pruduction yesod site at Emerson(Social Knowledge Base)
  - Warp Webserver powering Dell's context-sensitive help
  - Various yesod libraries used at Cisco and LifeTech

#### 適用事例

- Very active, friendly community, lots of them making sites too.
  - ◆ yesodweb Yesod 公式サイト
  - ◆ haskellers.com HaskellerのSNS
  - ◆ TKProf GHC プロファイラ可視化
  - ◆ Kestrel WIKI(某短期大学案件)
  - ◆ BISocie BTS(某短期大学案件)
  - ◆その他

www.yesodweb.com/wiki/powerd-by-yesod

#### コミュニティの動向

- ・議論の場を web-devel(Haskell の Web 一般 ) な ML か ら Google Group(Yesod web Framework)に移行
- ・主に Google Group で議論して yesodweb 上の blog で 技術の紹介やリリースアナウンスなどがされる
- 現在最新は 0.9.4.1(2011/12/27) で 1 ~ 6 ヶ月おきに0.1 ずつバージョンアップ
- ・実装技術(スタイル)的には Enumerator から Conduit ヘシフト中
- 1月あたりに予定されていた Yesod-1.0(安定版)の リリースは見送り
- Yesod-0.10 で Conduit 化した後にあらためて 1.0 へ というリスケジューリングが発生 ← イマココ!!

# Yesod で Hello

特長の分るコード例

- ・アプリケーションが Hello/Links というデータ 型になっている
- ・Yesod アプリにするのに Yesod クラスのインス タンスにしている
- ・ defaultLayout でサイトのデフォルトページを 設定できます
  - ◆ Yesod クラスのメソッド

- selectList [][] だけでも Link テーブルを select できてる
  - ◆ 型推論でクエリ対象テーブルを判断可能
  - ◆ LinkUrl や linkTitle の使用から判断 できる
- テンプレート中の @{AddLinkR} も型検査されて いる
  - ◆ 間違っていればエラーになるのでリンク 切れのままリリースすることはない

- selectList [][] だけでも Link テーブルを select できてる
  - ◆ 型推論でクエリ対象テーブルを判断可能
  - ◆ LinkUrl や linkTitle の使用から判断 できる
- テンプレート中の @{AddLinkR} も型検査されて いる
  - ◆ 間違っていればエラーになるのでリンク 切れのままリリースすることはない

- ・HTML/CSS/Javascript を (DB アクセスなどロ ジックも ) コンポーネント化できる (Widget)
- urlField,emailField など便利なフィールドも 用意されている